

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名 Ricochet Mega Mix リコシェメガミックス	投球者 岡部直治	センター 水戸レイクサイドボウル
RG 2.516	ΔRG 0.046	●ピン ★PAP ✕CG ●バランスホール

テスト対象ボール

フレアーの幅: 4 inch

PAP- ピンの距離: 5 1/8 inch

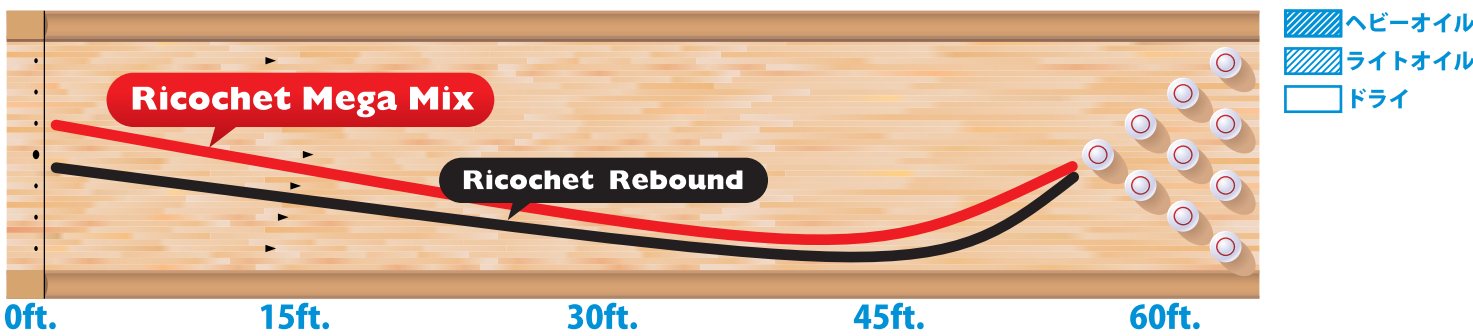
表面加工
箱出し状態 加工
ペーパー 番 ポリッシュ
 研磨剤

比較用ボール

Ricochet Rebound

PAP- ピンの距離: 5 1/8 inch

表面加工
箱出し状態 加工
ペーパー 番 ポリッシュ
 研磨剤



ローリングタイプ (ローラー)
回転数 (回転)

レーンコンディション
早い ● 遅い

手前のコンディション
オイル厚い ● オイル薄い

奥のコンディション
キャリアダウン ● かなり切れている

オイル長さ 43feet クラウン

メンテナンスマシン
サンクション ツインスター シャトル 手引き
その他

ボールの評価

スキッド長さ	長い ● 短い	04+ カーバイトもあり、スキッドは短く 転がり感も良い。
手前の転がり	よく転がる ● 空スベリ	
バックエンドリアクション	SHARP ● ARC	リバウンドより角は出ないが、 コア形状のせい、シャープに近い。
曲がり幅	大きい ● 小さい	
ピンアクション	良い ● 悪い	強い当たりを感じます。 安定感は非常に増しています。
安定度	良い ● 悪い	
キャリアダウン	強い ● 弱い	オイルキャッチ、キャリアダウンに強い。
オイルキャッチ	強い ● 弱い	

特記事項 (合うレーンや球質、セールスポイントなど)

- 04+ カーバイトを混ぜることにより、キャリアダウンに強くなったりリコシェを感じる。派手さはないが、スコアメイクは非常にしやすい。オイルーミディアムコンディションには、最適です。